

問1	日本国憲法が定める内閣の権限と仕事のうち、国際社会において他国と合意を交わす際に行う行為として正しいものはどれですか。（2026年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 条約を締結すること	2. 条約を承認すること	3. 弾劾裁判所を設置すること	4. 国政調査権を行使すること
問2	東北地方の三陸海岸南部や三重県の志摩半島などに見られる、海岸線が激しく凹凸を描き、岬と湾が複雑に入り組んだ「のこぎりの歯」のような形状の海岸地形を何と呼びますか。（2022年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 砂浜海岸	2. リアス海岸	3. 干拓地	4. 三角州
問3	東南アジアに位置するタイの首都バンコクでは、月平均気温が一年を通して25度以上と高く、降水量については5月から10月にかけて大幅に増加する一方で、12月や1月にはほとんど雨が降らないという極端な変化が見られます。このような気候の特徴が生じる背景として最も適切なものはどれですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 暖流と偏西風の影響により、緯度のわりには冬の気温が下がらず、一年中安定した降水量がある。	2. 赤道直下に位置しているため、一年中強い日差しによって上昇気流が発生し、毎日午後にスコールと呼ばれる激しい雨が降る。	3. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、湿った空気が流れ込む時期と乾燥した空気が流れ込む時期が分かれるため、雨季と乾季が生じる。	4. 中緯度高圧帯の影響を一年中受けるため、気温は高いものの水蒸気が供給されず、年間を通して極めて乾燥する。
問4	日本の耕地面積は、1980年の約5,461千ヘクタールから、2020年には約4,372千ヘクタールへと、40年間で1,000千ヘクタール以上減少しています。このように日本の耕地面積が継続的に減少している主な背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 工業化の進展により、日本の平野部にある農地のほとんどが工場用地や商業施設に転換されたため。	2. スマート農業の普及によって、限られた面積の土地から以前よりも大量の収穫が可能になったため。	3. 食料自給率の向上を目指し、政府が効率の悪い小規模な農地の宅地転用を全面的に推奨したため。	4. 農業従事者の高齢化や後継者不足により、耕作が行われなくなった耕作放棄地が増加しているため。
問5	2016年に施行された改正公職選挙法では、若者がより早い段階から政治に参加し、社会の担い手としての意識を持つことを目的として、選挙権を得られる年齢が変更されました。この改正によって定められた、現在の日本における選挙権年齢の基準として正しいものを選びなさい。（2020年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 満25歳以上	2. 満18歳以上	3. 満16歳以上	4. 満20歳以上
問6	日本の選挙において、地域による人口の偏りから、議員1人あたりの有権者数に大きな差が生じることがあります。この「一票の格差」が問題視されるのは、民主政治におけるどの原則を損なう恐れがあるためですか。最も適切な説明を選びなさい。（2020年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 財産や性別によって選挙権を制限しないという普通選挙の原則	2. 有権者が代表者を自分たちの手で選出するという直接選挙の原則	3. 誰に投票したかを他人が知ることとはできないとする秘密選挙の原則	4. 有権者の一票の価値をすべて等しく扱うという平等選挙の原則
問7	20世紀初頭、複雑な民族問題や宗教対立が深刻化し、いつ大戦が起きてもおかしくない危険な状態であったことから「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれた地域はどこですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）			
	1. イタリア半島	2. スカンジナビア半島	3. バルカン半島	4. イベリア半島
問8	日本の野菜の需給に関する統計をみると、1955年から2015年にかけて、国内の生産量は約923万トンから約1186万トンへと増加しています。しかし、同じ期間の野菜の自給率は約100パーセントから約80パーセントへと低下しました。生産量が増えているにもかかわらず、自給率が低下した理由として最も適切な説明を選びなさい。（2021年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 食生活の変化によって、日本国内での野菜の消費量が激減したため	2. 米の増産を優先するために、国が野菜の国内生産を厳しく制限したため	3. 生産量の伸びを大幅に上回るペースで、国内での消費量が増加したため	4. 国内で生産された野菜の大部分を海外へ輸出するようになったため
問9	1467年に京都で始まり、約11年間にわたって続いた戦乱について、その発生の直接的な背景と、社会に与えた影響の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2021年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 農村での一揆が全国に広がったことが背景となり、幕府が守護大名の力を借りて農民を支配する体制が強化された。	2. 将軍のあとつぎ問題や守護大名の対立が背景となり、実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ下剋上の風潮が広がった。	3. 海外との貿易利権をめぐる対立が背景となり、将軍の権威が高まって守護大名の力が弱まった。	4. 徳川家康と石田三成の対立が背景となり、戦乱の後には幕府による大名への統制が厳しくなった。
問10	ドイツからフランスにかけてのヨーロッパ中西部で広く見られる、小麦やライ麦などの穀物栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を組み合わせる行う農業の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 移牧	2. 混合農業	3. 酪農	4. 地中海式農業
問11	中部地方の4県（石川県、長野県、岐阜県、愛知県）の産業を比較した統計において、農業産出額のうち「米」の占める割合が約45%と最も高く、一方で「果実」の割合がこの4県の中で最も低い数値を示している県はどこか、答えなさい。（2023年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 岐阜県	2. 石川県	3. 長野県	4. 愛知県
問12	地球の全周を約40,000kmと仮定し、赤道上に位置する2つの地点の距離を計算します。一方の地点が西経90度、もう一方の地点が東経30度にあるとき、赤道に沿ったこれら2地点間の距離として最も適切なものはどれですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 約3,000km	2. 約13,333km	3. 約33,000km	4. 約23,000km
問13	江戸時代に発展した町人文化において、舞台での派手な演出や衣装で人気を博した演劇と、巧みな話術で庶民の日常を滑稽に描いた話芸の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 猿楽と田楽	2. 能と狂言	3. 人形浄瑠璃と雅楽	4. 歌舞伎と落語

答え合わせ・解説

問1	答え 1 条約を締結すること	内閣は外国との交渉を行い、条約を締結する権限を持っています。ただし、締結に際しては国会による承認が必要です。弾劾裁判所の設置や国政調査権の行使は、国会（立法府）が行う仕事であり、行政を担う内閣の仕事とは区別されます。
問2	答え 2 リアス海岸	山地が沈降したり、海面が上昇したりすることで、かつての谷の部分に海水が入り込んで形成された地形です。入り江（リア）が連続することからその名がつけました。日本では他にも福井県の若狭湾周辺などが代表例として知られています。
問3	答え 3 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、湿った空気が流れ込む時期と乾燥した空気が流れ込む時期が分かれるため、雨季と乾季が生じる。	タイなどの東南アジア諸国では、季節によって吹く方向が変わる季節風（モンスーン）の影響を強く受けます。これにより、海側から湿った空気が運ばれてくる「雨季」と、大陸側から乾燥した空気が運ばれてくる「乾季」が明確に分かれます。バンコクはこの特徴が顕著なサバナ気候に属しています。
問4	答え 4 農業従事者の高齢化や後継者不足により、耕作が行われなくなった耕作放棄地が増加しているため。	日本の農業では、農家の高齢化や若者の離職に伴う後継者不足が深刻な課題となっています。これによって、以前は耕作されていた田や畑が放置される「耕作放棄地」が全国的に増加し、結果として統計上の耕地面積が大幅に減少しています。1980年から2020年までの40年間で、耕地面積は約20%（1,000千ヘクタール以上）も減少しており、食料自給率の維持や国土保全の観点から問題視されています。
問5	答え 2 満18歳以上	公職選挙法の改正により、2016年（平成28年）から選挙権年齢が従来の「満20歳以上」から「満18歳以上」へと引き下げられました。この背景には、少子高齢化社会において次世代を担う若者の意見をより政治に反映させるという狙いがあります。これに伴い、学校現場などでは、政治の仕組みを理解し、主体的に判断して1票を投じる力を養う「主権者教育」の取り組みが重要視されるようになりました。
問6	答え 4 有権者の一票の価値をすべて等しく扱うという平等選挙の原則	一票の格差とは、選挙区によって議員一人を選ぶのに必要な票数が異なる状態を指します。これは、ある地域の有権者の一票が、別の地域の有権者の一票よりも政治に与える影響力が小さくなってしまいうことを意味し、「一人一票の価値を等しく扱う」という平等選挙の理念に反するため、裁判所から違憲状態と判断されることがあります。
問7	答え 3 バルカン半島	19世紀末から20世紀初頭にかけて、オスマン帝国の支配力が弱まったバルカン半島では、独立を目指す諸民族の動きと、それを支持・利用しようとする大国の思惑が重なり合いました。ロシアが支持するパン・スラヴ主義と、ドイツやオーストリアが支持するパン・ゲルマン主義がこの地で激しく対立したことが背景にあります。
問8	答え 3 生産量の伸びを大幅に上回るペースで、国内での消費量が増加したため	食料自給率は「国内消費量」のうち「国内生産量」が占める割合で計算されます。1955年から2015年にかけて、野菜の生産量は約1.3倍に増加しましたが、消費量は約923万トンから約1478万トン（約1.6倍）へと、生産を上回るスピードで増えました。この需要の増加分を輸入で補うようになったため、生産量自体は増えていても自給率は低下するという現象が起きています。
問9	答え 2 将軍のあとつぎ問題や守護大名の対立が背景となり、実力のある者が上の身分の者に打ち勝つ下剋上の風潮が広がった。	室町時代の中期、8代将軍足利義政の後継者をめぐる争いに、細川勝元と山名宗全という二大守護大名の勢力争いが結びついたことで応仁の乱が勃発しました。この戦乱により幕府の権威は失墜し、中央の統制が及ばなくなったことで、身分が下の者が実力で上の者を倒して領地を広げる「下剋上」の風潮が全国的に広まりました。これが、のちの戦国時代へとつながる大きな転換点となりました。
問10	答え 2 混合農業	ヨーロッパの中西部では、寒冷な気候や土壌の条件に合わせて、主食となる穀物栽培と、食肉用の家畜（牛や豚）の飼育を一つの農場内で並行して行っています。これを混合農業と呼び、家畜の排せつ物を堆肥として利用するなど、効率的な土地利用がなされているのが特徴です。
問11	答え 2 石川県	石川県は加賀平野を中心に稲作が盛んであり、農業産出額に占める米の割合が他県に比べて高いのが特徴です。一方、長野県は果実や野菜、愛知県は野菜や花き、岐阜県は畜産や野菜の割合がそれぞれ高くなっており、統計上の数値から各県の農業の特色を判別することができます。
問12	答え 2 約13,333km	地球の全周は360度で約40,000kmです。西経90度から東経30度までの経度差を求めると、 $90 + 30 = 120$ 度となります。この120度は地球1周（360度）のちょうど3分の1にあたるため、距離も全周の3分の1となります。40,000kmを3で割ると約13,333kmとなるため、これが赤道上の2地点間の距離となります。
問13	答え 4 歌舞伎と落語	歌舞伎は華やかな演出や衣装が町人に愛され、江戸や大坂に専用の芝居小屋が建てられるほど人気を博しました。また、落語は都市の寄席（よせ）などで演じられ、庶民の笑いや涙を誘う娯楽として定着しました。能や狂言は室町時代に大成され、江戸時代には主に幕府の儀式などで演じられる格式高い芸能となっていました。